

議会報告会開催報告

日 時 令和7年1月 18 日(土)10:00～12:00

場 所 豊明市役所ホール(市役所本館2F)

参加者 32 名

議 員 20 名

会場準備 令和7年1月 17 日(金)15:00～16:00

豊明市役所ホール(市役所本館2F)

正副委員長、議員 8名、議会事務局

当日進行 10:00 開 会

挨拶

第1部 各常任委員会からの報告

総務委員会

- ・小中学校屋内運動場等空調設備設置工事設計業務委託について
- ・緊急用給水栓設置工事について

健康福祉委員会

- ・ひとり親家庭等自立支援給付金について
- ・まごころサポート便事業について
- ・介護施設等整備事業補助金について

建設文教委員会

- ・三崎水辺公園 改修工事について
- ・土地区画整理事業について
- ・新学校給食センターについて

10:50 第2部 参加者との意見交換

11:50 閉 会

報告内容 別添)当日配布資料

意 見 別添)議会報告会第2部意見交換での議事録

アンケート 別添)議会報告会アンケート集計結果

議会報告会 第2部 意見交換会

総務委員会 議事録

参加者 5名

Q. 公園管理を一括で民間に任せるのは、職員の提案か、市長の提案か、議員の意見なのか。

A. 担当課もしくは幹部会で当局としての方針を決め、議会に賛否を諮って決めた。

Q. エアコンの設計業務委託 3,355 万円これは設計のみか。職員でできないのか。

A. キュービクルが離れた位置に設置されていて、特殊な設計になるため、設計委託業務につながった。

Q. キュービクルの位置でこんなにかかるのか。指名競争入札となっていたが、なぜ一般競争入札でなく指名競争なのか。

A. 指名競争入札の場合は経営審査があつて、そこには入れる事業者を指名する。一般競争入札と指名競争入札では、要領等で金額によって決まっており、たしか 1 億円未満が指名競争入札となる。おそらく市内で条件に合う業者が少ないので県内になるとおもわれる。

Q. 給水タンクを学校に作るとなっている。どんなものを作るのか、予算 283 万円ではできないと思う。具体的にどのように負担して、取り組んでいくのか説明してほしい。

A. 小中学校にはもともと給水タンクがある。それを有効活用しようと、蛇口を設置することで、タンクの水を使えるようにした予算が 283 万円。

Q. 豊明も井戸水があつた。それを活用できないかと思う。

A. 井戸の活用は全然否定していない。使っている方もいます。

Q. 体育館のエアコンについて、いろいろと目的や狙いがあるが、何が一番大事なのか。

A. 夏の猛暑対応や、子どもたちの学習環境を良くしたい。災害時の高齢者、弱者の生活環境を守るということも焦点を置いている。

Q. 災害時に、地震が起きれば、電気の供給もままならなくなる。その時にも使えるような対策は考えているのか。

A. エアコンをすべて動かすにはキュービクルを活かしないと難しい。緊急用の発電機も検討している。

Q. 委託が増えて、万が一業者ができなくなったら、誰がやるのか、危惧している。

A. 委託業者を公募しても事業者ができなかったので、金額を増額して再提案するといったことがありました。市にノウハウがなくなり、直営ではできなくなる。そうすると事業者にお願ひせざるを得ない。

このあたりは見直していくべきだと考えています。

議会報告会 第2部 意見交換会

健康福祉委員会 議事録

参加者 8名

1. ひとり親家庭の自立支援のための資格取得補助について

Q. 自分もひとり親家庭だが、この補助制度を周知されておらず知らなかった。既に資格の申請をしてしまったが、その場合はどうなるのか。

A. 資格取得補助については、個別での連絡通知はされていない。市当局には広報紙に載せるなど、市民側にたった周知方法を考えるよう、子育て支援課に要望します。子ども家庭庁～市のホームページに掲載されていますので確認してみてください。

意見: 専門学校などにも補助の案内があるとよい。市から声掛けをしてはどうか。

2. まごころサポート便サービスについて

Q. 困窮者世帯への配布は連続した3ヶ月(11月～1月)の3回。1年のうち、なぜこの期間だけなのか。

A. 前年度からの引き続きの事業で、これは追加分です。来年度分は現時点では未定。

Q. 対象者が約 50 人増えた理由は。

A. 対象世帯にはプッシュ型で通知されており、口コミで広がったと思われる。

Q. 民生委員は関わっているか。

A. 民生委員は直接的には関わっていない。

意見: 前年度の実績を把握し、執行状況がよくなければ、何か問題があるかもしれない、その理由を考えなければいけない。きちんと検証を。

3. 高齢者施設のICT化について

Q. センサーの使用は夜間だけか。ICT化によって介護士の負担を軽くするはずが、日中に動くたびアラートが鳴ると、逆にスタッフに負担がかかるのではないか。そうった検証はされているか。

A. 委員会の中でその議論はなかったが、他市町で散見される虐待や死亡事故などを防ぐため必要と考える。機器導入による今後の検証については、市自ら情報を得ることも大切。今後、他事業所から同様の申請があった場合も、県事業であるためメニューなどの詳細は県から出ます。

意見: 協議会など意見交換の場を作って、どのように展開できるか、ICTを導入するメリットをしっかりと把握して、他の施設にも説明すべき。

Q. 事業費 4800 万円がどこへどれだけ使われたのか、詳しい内容、内訳などを説明してほしい。

A. 詳細な内訳までは分からないが、大規模改修に合わせて ICT 化を進める約 100 室分と聞いている。

意見:これから進める事業であるなら、市民にも詳しくわかるように伝えるべき。

Q.この事業の募集は、県から案内があったのか、市から要望したのか。

A.県から制度の案内があったものを、市が施設に聞いたところ1施設から申請があった。

4.公園の一括指定管理について

意見:公園を一括して指定管理にしたことで、公園は草がぼうぼうで勅使池のトイレは臭く刈谷の洲原公園まで行って活動している。洲原公園は管理がしっかりされてトイレも清掃が行き届いている。市内の業者がいるのにどうして一括で指定管理にしたのか。

公園の維持管理業者は、指定管理料年間1.2億円をもらいながら、市内で頒布されている情報誌に「花壇のボランティア募集」広告を載せているのをみてどうかと思った。高額な指定管理料を取っておきながら、タダで働かせるのかと思う。1.2億円もあればもっとやれることがあるだろうと思ってしまう。

必要なところに予算を使ってほしい。

5.生活困窮者への支援について

Q.外国籍の方にも「まごころサポート便」は届けられているか。市内在住の外国籍の方すべてを市は把握しているか。

A.住民登録がされていて、サポート便事業の対象者であれば外国人にも届きます。

6.各区町内会で異なる“事情”への考慮を

意見:市が「次年度のまちかど運動教室の担当者」や「次年度の町内会役員」を報告してくれと、かなり早い時期(12月半ば)から言われた。通常、2月・3月に選ぶのに、いくら何でも年明け前に報告するというのは無理がある。市は早く事務処理をしたいのだろうが、せめて1月末ごろにするなど、こちらの事情も知ってほしい。

7.議会報告会の進め方について

Q.「議会報告会のやり方を以前から(全議員一同に会して意見交換する方法に)変えてほしいと何回も言っているのに変えてくれない」と退場された方がいた。意見の一つとして受け止めてほしいと思う。すべてが受け入れられないことは承知しているが、他の方法も考えても良いのではないか。そのままでは市議会の進歩がない。

A.(第2部で)委員会ごと3箇所に分けているが、終了後は全議員で情報共有している。過去には、一同そろって実施したこともあるが分散して行う方が、より多くの市民のみなさんが発言できるメリットがあることから、現在の方法に至っています。

今後も引き続き、よりよい方法を検討していきたい。

意見:意見交換会の開催回数を増やすのも手ではないか。全議員が一同に会し、市民の話を聞く場を検討してほしい。

参加者が少ないのでPRを考えてほしい。

議会報告会 第2部 意見交換会

建設文教委員会 議事録

参加者 12名

1. 都市計画・公園・教育・産業・文化について

Q.三崎水辺公園他の樹木等の管理(指定管理者)ができていない。

A.指定管理者(都市計画課)に要望します。

ご意見:堤防沿いの桜並木がきれいに剪定されていない。

思いやりスペース駐車場が1台しかない。(3台位は必要でないのか)

どのような樹木の管理をしているのか。(樹木診断の仕方)

街路灯(3~4か所)の球切れが1年半修理、交換されていない。

勅使水辺公園の出島が無くなっている。野鳥の数が減っている。

Q.新給食センターの業者選定の問題。一番心配なのは保護者の方です。17年間の長期契約。

マンネリ化していくので議員のチェックが必要。指定管理者の内部監査を行政任せにしない。

透明化が必要。

A.全部が開示できないかもしれないが、議会が指定管理者をチェックできる指定管理者内部公開条例などが必要である。

Q.間米南部土地区画整理事業の水害対策は出来ているのか。間に合うのか。調整池より全て暗渠に流れていくのであふれないのか。

A.都市計画課に確認します。

Q.火葬場の問題。

A.市長の回答として様々な自治体と協議はしていますとの事です。

Q.前後駅のさびしさの問題。発展するポイントは。コープの駐車場が狭い。

有松駅と大違い。前後駅には史跡の看板がない。方策は。

A.昨年末に前後駅改札前広場にて社会実験マルシェを1週間ほど開催しました。この様なにぎわい創出の社会実験を進めることで賑わい創出を今後も模索していく必要があります。

ご意見:柿の木工業団地12区画のうち10区画しか決まっていない。

議員からの提案がない。議員がサラリーマン化している。

栄小など南部に子ども専門の施設を造ってほしい。(子ども図書館など)

チャットに若い人が入っていない。若い人が豊明市に住みたくなる施策が必要。豊明市は何も変わっていない。

2. その他

ご意見:議員の個人の意見(考え)を知らせる会報を出して欲しい。